

平成 21 年度 事業 報告 書

(平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日まで)

特定非営利活動法人モーストの会

1 事業の成果

平成 21 年 11 月、第 2 回目となる毒ガス被害治療にあたるイラン人医師との医療交流が行われた。イランから専門医 3 名（呼吸器科、眼科、皮膚科）、医師 3 名ほか訪れ、広島大学医学部、放射線影響研究所、忠海病院、県立広島病院、広島赤十字・原爆病院で、各分野の日本人専門医師とカンファレンスや研修が行われた。

また平成 22 年 1 月、広島ユネスコ協会より、当会の医療支援や医師研修、平和・文化交流が評価され、第 12 回広島ユネスコ活動奨励賞を受賞した。

同年 2 月、広島市立基町小学校の国際理解教育「国際理解デー」に当会理事長津谷静子が講師として、イランの食べ物や服装、文化などについて語った。子どもたちは OHP に移されたイランの風景や日常生活を撮影した写真に興味を示し、イラン産ピスタチオを試食した。

一方、平成 21 年度計画していたイラン原爆展はイラン国内情勢不安が懸念され、延期となった。

以上